

2018年10月17日

～ 企業の農業参入を積極的に支援 ～  
大分県との共催による「大分県農業参入セミナー」の開催について

当社の子会社である西日本シティ銀行（頭取 谷川 浩道）は、本日、「大分県との共催による『大分県農業参入セミナー』の開催について」を公表しましたので、お知らせします。

詳細は、別紙をご参照ください。

以 上

2018年10月17日

～ 企業の農業参入を積極的に支援 ～  
 大分県との共催による「大分県農業参入セミナー」の開催について

西日本シティ銀行（頭取 谷川 浩道）は、大分県との共催により「大分県農業参入セミナー」を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

我が国の農業は、低い食糧自給率や農業従事者の高齢化等多くの課題を抱える一方、近年、新たなビジネスチャンスとして注目され、異業種からの農業参入も増加しています。

本セミナーでは、地元企業のみなさまの農業参入検討の糸口となることを目的に、農業に関わる先進的な取組みを行う 2 社からの講演や農業参入企業誘致に積極的な大分県の取組みなど、農業参入に関する具体的な情報を提供します。

記

■ 概要

|         |   |
|---------|---|
| 日 時     | 2018年11月12日（月）13：00～17：00（受付開始12：30）  |
| 会 場     | 博多リバレインイーストサイト博多座・西銀ビル13階<br>（福岡市博多区下川端2番1号）  |
| 内 容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 講演①「強い農業はこえていく」<br/>株式会社くしまアオイファーム<br/>代表取締役社長 池田 誠 氏</li> <li>■ 講演②「物流×IT～新しい農産物流通について～」<br/>株式会社農業総合研究所<br/>代表取締役社長 及川 智正 氏</li> <li>■ 「大分県の農業への企業参入支援について」<br/>大分県農林水産部 新規就業・経営体支援課 企業参入支援班</li> <li>■ 「加工原料用野菜の推進について」<br/>大分県農林水産部 おおいたブランド推進課 農商工連携班</li> <li>■ 「1次産業分野への取組及び農業法人、農地所有適格法人について」<br/>西日本シティ銀行 法人ソリューション部</li> </ul> |
| 定 員     | 先着50名（定員になり次第、申込受付終了といたします）   |
| 参 加 費   | 無料  |
| 申 込 先   | 参加申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXにてお申込みください<br><FAX>092-476-2749  |
| 申 込 締 切 | 2018年11月5日（月）   |
| 主 催     | 西日本シティ銀行・大分県  |
| 後 援     | 株式会社NCB リサーチ&コンサルティング<br>株式会社日本政策金融公庫 大分支店  |

以 上

本件に関するお問い合わせ先  
 法人ソリューション部 河野・井上 TEL092-476-2747

# 大分県農業参入セミナー

参加費  
無料

大分県には、海岸部から高原地（標高1,000m）まで農地があり  
多様な品目の栽培が可能です。

西日本シティ銀行・大分県では新たな事業展開や地域活性化に向け、  
皆様の農業分野への参入をサポートいたします。

本セミナーでは、農業に関わる先進的取組を行う企業による講演や、西日本シティ  
銀行・大分県による農業分野への支援について、ご紹介いたします。

農業参入にご興味をお持ちの企業の皆様は、お気軽にご参加ください。



## 日時

2018年**11月12日**(月)  
13:00~17:00 (12:30受付開始)

## 会場

福岡市 博多リバレインイーストサイト  
博多座・西銀ビル (13階 会議室)  
福岡市博多区下川端2番1号

## 講師

株式会社農業総合研究所  
代表取締役社長 及川 智正 様

## 会場案内

■ 地下鉄: 中洲川端駅7番出口 (JR博多駅から地下鉄で5分)  
■ 西鉄バス: 川端町下車すぐ (博多駅バスセンターより明治通り  
(西鉄福岡駅(天神)から地下鉄で2分) 經由天神方面行き乗車15分)

株式会社くしまアオイファーム  
代表取締役社長 池田 誠 様

## 定員

先着50名 (定員になり次第締切り)

問合せ先 西日本シティ銀行 法人ソリューション部  
コーポレートアドバイザーグループ  
一次産業・食品・環境チーム 井上・河野まで  
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目3番6号  
TEL:092-476-2747

主催: (株)西日本シティ銀行・大分県  
後援: (株)日本政策金融公庫大分支店  
(株)NCBリサーチ&コンサルティング



